

平成26年度 県内の主なICT利活用事例

《地域情報》 県や市町村の刊行物を集めた電子書籍ポータルサイト「ヤマガタイーブックス」

【「ヤマガタイーブックス」のイメージ】

- 県や市町村が発行する印刷物を無料で閲覧できる、地域特化型電子書籍ポータルサイトの山形県版である「ヤマガタイーブックス」を平成26年9月に開設。
- 電子化された観光パンフレットや広報誌などをパソコン、スマートフォン、タブレット端末を使って、いつでもどこでも自由に見ることができる。
- 県内の自治体が提供している公共性の高い情報を、横断的に見ることができるのが最大の特長。
- 平成27年4月15日現在、県及び県内33市町村の広報誌や観光パンフレットなど600冊以上が掲載されており、山形に関する幅広い情報を収集することができる。
- 掲載を希望する場合、PDFデータを同社に提供する仕組みで、自治体の掲載は無料。動画なども有料で引き受けている。



株式会社 小松写真印刷(酒田市)

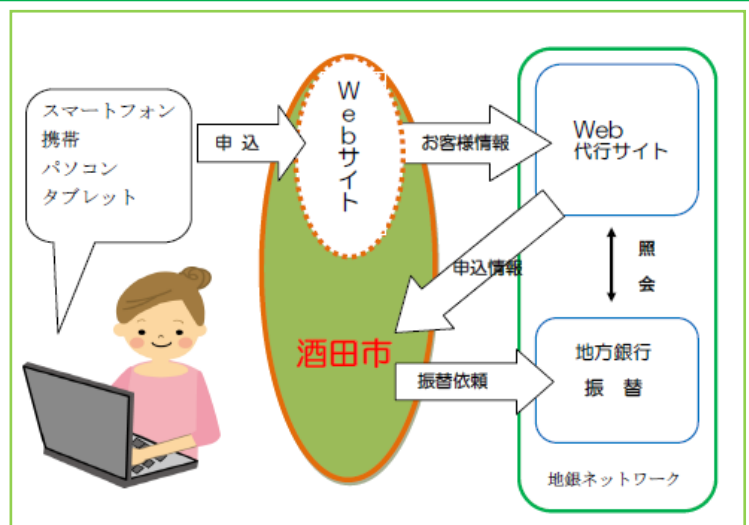
(資料提供:ヤマガタイーブックス実行委員会)

《行政サービス》

「市税等Web口座振替受付サービス」の開始

【<市税等Web口座振替受付サービス>のイメージ】

- 酒田市は平成26年6月1日から、市税などの口座振替を市ホームページから申請できる「市税等Web口座振替受付サービス」を開始した。
- 市民の利便性の向上や期限内納付の推進が狙いで、県内では初。全国の自治体では福井県鯖江市に次いで2例目となる。
- 口座振替の申し込みは、通常金融機関の窓口で依頼書に記入して手続きを行う必要があるが、このサービスでは、パソコンやスマートフォンなどから市のホームページにアクセスし、税目を選んで銀行口座の情報などの必要事項を入力することで、新規申込や口座名義人、口座番号等の変更手続きが完了する。
- 対象は、市県民税(普通徴収)、軽自動車税、固定資産税・都市計画税、国民健康保険税の4税目で、平成27年度からは保育料を追加した。荘内銀行、山形銀行、北都銀行の3銀行で、キャッシュカードがある口座が対応となる。



(資料提供:酒田市納税課)